



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 フクダ電子株式会社  
 コード番号 6960 URL https://www.fukuda.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 大治郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室経理部長 (氏名) 本部 晴彦 TEL 03-5684-1558  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	67,129	15.6	7,159	31.7	7,242	21.9	5,385	22.6
2019年3月期第2四半期	58,062	△1.3	5,434	△9.9	5,941	△3.9	4,393	△13.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 5,323百万円 (24.0%) 2019年3月期第2四半期 4,292百万円 (△19.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	353.91	-
2019年3月期第2四半期	288.73	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	164,158	122,901	74.9	8,075.93
2019年3月期	160,940	119,183	74.1	7,831.61

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 122,901百万円 2019年3月期 119,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	70.00	-	105.00	175.00
2020年3月期	-	75.00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	100.00	175.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2019年3月期 第2四半期の内訳 普通配当55円00銭、特別配当15円00銭

2019年3月期 期末の内訳 普通配当60円00銭、特別配当40円00銭、記念配当5円00銭

2020年3月期 第2四半期の内訳 普通配当55円00銭、特別配当15円00銭、記念配当5円00銭

2020年3月期(予想) 期末の内訳 普通配当60円00銭、特別配当40円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,000	0.9	12,700	0.4	12,900	△2.9	9,200	△3.9	604.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社グループの業績は販売最盛期が第4四半期となる傾向があり、合理的な算定を基に半期毎に業績予想を出すことが困難なことから、第2四半期の連結業績予想の開示は行っていません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	19,588,000株	2019年3月期	19,588,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	4,369,762株	2019年3月期	4,369,738株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	15,218,273株	2019年3月期2Q	15,217,247株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.02「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 02
(1) 経営成績に関する説明	P. 02
(2) 財政状態に関する説明	P. 02
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 02
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 03
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 03
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 05
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 05
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 06
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 07
(継続企業の前提に関する注記)	P. 07
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 07

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに拡大しているものの、輸出・生産面に海外経済の減速の影響がみられ、先行きへの不安も依然残っております。

医療機器業界においては、平成30年度診療報酬は全体としてマイナス改定、本年10月に実施された消費税率10%引上げに伴う令和元年度診療報酬改定は全体としてはプラス改定であるものの、医療機関には引き続き効果的・効率的で質の高い医療の提供が求められております。

このような環境の中、当第2四半期連結売上高は671億29百万円（前年同期比15.6%増）となりました。利益につきましては、連結営業利益は71億59百万円（前年同期比31.7%増）、連結経常利益は72億42百万円（前年同期比21.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は53億85百万円（前年同期比22.6%増）となりました。

#### ① 生体検査装置部門

大口商談の増加やIT関連製品が伸張し、連結売上高は191億27百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

#### ② 生体情報モニター部門

モニタの連結売上高は55億38百万円（前年同期比50.6%増）となりました。

#### ③ 治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業の売上は伸張しましたが、ペースメーカ関連製品の売上は減少し連結売上高は253億16百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

#### ④ 消耗品等部門

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。

消耗品等部門の連結売上高は171億46百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べて32億17百万円増加し、1,641億58百万円となりました。

これは、受取手形及び売掛金が22億14百万円減少したものの、有形固定資産が33億99百万円増加したことなどが主な要因であります。

負債は、前連結会計年度末と比べて5億円減少し、412億56百万円となりました。

これは、電子記録債務が12億65百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が12億84百万円減少したことなどが主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて37億17百万円増加し、1,229億1百万円となりました。

これは、利益剰余金が37億81百万円増加したことなどが主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予想通りに推移しており、2019年5月15日に発表致しました通期業績予想からの変更はございません。

なお、通期業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,857	47,212
受取手形及び売掛金	37,330	35,115
電子記録債権	1,421	1,572
有価証券	145	141
商品及び製品	9,197	9,540
仕掛品	104	263
原材料及び貯蔵品	2,632	2,922
その他	1,769	1,991
貸倒引当金	△51	△47
流動資産合計	99,406	98,712
固定資産		
有形固定資産	31,329	34,729
無形固定資産	1,601	1,605
投資その他の資産		
投資有価証券	10,436	11,055
その他	18,183	18,072
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	28,602	29,110
固定資産合計	61,533	65,445
資産合計	160,940	164,158
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,739	18,454
電子記録債務	5,065	6,331
短期借入金	1,750	1,800
未払法人税等	1,141	1,257
賞与引当金	2,484	2,375
製品保証引当金	143	120
その他の引当金	239	118
その他	4,883	4,387
流動負債合計	35,448	34,844
固定負債		
退職給付に係る負債	2,885	3,029
その他の引当金	283	299
その他	3,139	3,083
固定負債合計	6,309	6,412
負債合計	41,757	41,256

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	21,696	21,817
利益剰余金	111,662	115,443
自己株式	△19,540	△19,661
株主資本合計	118,439	122,220
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,270	1,307
為替換算調整勘定	△235	△364
退職給付に係る調整累計額	△291	△261
その他の包括利益累計額合計	743	680
純資産合計	119,183	122,901
負債純資産合計	160,940	164,158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	58,062	67,129
売上原価	33,116	40,245
売上総利益	24,946	26,884
販売費及び一般管理費	19,511	19,725
営業利益	5,434	7,159
営業外収益		
受取利息	21	34
受取配当金	295	79
為替差益	133	—
投資事業組合運用益	8	6
その他	84	75
営業外収益合計	543	196
営業外費用		
支払利息	24	19
為替差損	—	73
投資事業組合運用損	1	1
その他	11	19
営業外費用合計	37	113
経常利益	5,941	7,242
特別利益		
固定資産売却益	4	0
保険解約返戻金	550	351
為替換算調整勘定取崩益	—	33
特別利益合計	554	385
特別損失		
固定資産売却損	0	—
減損損失	10	12
建物解体費用	128	—
その他	1	—
特別損失合計	141	12
税金等調整前四半期純利益	6,353	7,616
法人税、住民税及び事業税	1,593	1,749
法人税等調整額	366	480
法人税等合計	1,960	2,230
四半期純利益	4,393	5,385
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,393	5,385

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	4,393	5,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113	36
為替換算調整勘定	△14	△129
退職給付に係る調整額	25	30
その他の包括利益合計	△101	△62
四半期包括利益	4,292	5,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,292	5,323



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。